



すみれくみたより

月主題: ゆったりと

- 日々の生活の中で、神様が近くにいて下さっていることを感じる。
- 水や砂などに触れて夏ならではの遊びを保育者や友だちと一緒に楽しみ満足感を味わう。
- 夏の暑い生活を。五感で感じ経験できるよう環境を整えていく。
- 夏季休暇の休み明け、ゆったりとした時間の中で遊びや園生活を楽しめるようにする。

7月から始まった園庭での水遊びでは、最初は顔をしかめて水がかかるのを嫌がっていた子も、回を重ねるうちに、すっかり楽しめるようになりました。園庭に撒く水は流れる川になり、どちらの水溜まりを作ります。裸足で歩くと砂浜の上を歩いているようです。いつもよりも水を含んで泥になった土をシャベルで掘ったり、バケツや、たらいに入れた水をカップや小さなジョウロジに入れて撒いたり、ジュースに見立てて「どうぞ」と保育者に渡したり、おもいおもいに遊びを楽しむ姿が見られました。猛暑の為、水遊びも短い時間で切り上げ熱中症に気を付けながら、行っています。外遊びが出来ない分、室内で楽しく遊べるようにと、大型の手作りのトンネルを作って並べると、こどもたちは楽しそうにくぐっていました。沢山遊んだあとは、しっかりとお昼寝をして、疲れを残さず、暑い夏を元気に過ごせるようにしています。8月も猛暑が続くようですが、子どもたちと一緒に、夏ならではの遊びをし、夏を感じられる生活を、楽しみながら過ごして行きたいと思います。

よろしくお願ひいたします。

